

空中マイクロ波送電技術を用いた火山観測・監視装置の開発

大型の無人航空機(ドローン)を自律航法で飛行させ、火口周辺に設置された火山観測装置にホバリングしながらマイクロ波送電で電力を供給し、同時に観測データを回収して帰還させる。



第1図 空中マイクロ波送電技術を用いた火山観測・監視装置の開発の概念図

2. 研究機関および研究者リスト

所属機関	役職	氏名	担当課題
国立大学法人 九州大学 大学院理学研究院	准教授	松島 健	
国立大学法人 九州大学 大学院理学研究院	教授	清水 洋	